

# 介護理念

① 一人ひとりの生活や暮らしを大切にします

お客様は、ご家族を待っています。外出 外泊 面会などを通して一緒に過ごしてください。

## 生き生きとした 暮らし

一人ひとりの気持ちを  
尊重します

①『和顔愛語』の基本理念のもと、明るく穏やかに過ごしていただける環境づくりをしています。

②尊厳のある暮らし

お一人おひとりの気持ちを尊重し、それぞれの状況に合わせて暮らしを活性化させます。

③お客様のタイミングに合わせた『動き出しはご本人から』のケアを実践しています。

④おむつゼロへの取り組み

一人ひとりに合わせた、水分・排泄・運動・食事を提供し自立した生活につなげます。



動き出しを待つことは、コミュニケーションの基礎。  
「介護実践テキスト~動き出しはご本人から~」  
(発行・編集 社会福祉法人声別慈恵園 著者・監修 大塚具視 / 2500円【税込】)

## 学習療法

頭の体操、えがお教室とも呼んでいます。  
(教材 実費負担)

▼学習療法の様子。

- ・認知症の予防や改善、維持をするための取り組みです。
- ・簡単な読み書き計算・すうじ盤を声に出しながら30分程度行います。
- ・名前や日付、時間を書くことで前頭葉を活性化、脳の血の巡りを良くする効果があります。
- ・研修を受けた職員が担当し、コミュニケーションの機会になります。

## 認知症予防・維持

学 習 療 法

KUMON

学習療法センター



移動販売



書道の会

お一人おひとりが生きがいを持ち、楽しい生活を送れるようなイベントを開催します。

- ・趣味活動 生け花、ハンドベル、コーラス、書道、相撲クイズ、季節ごとの各種イベント
- ・個別レク 外出、外泊、ショッピング、食事など  
※行事の中には内容によって実費負担となります

## 楽しみのある 暮らし

生きがい・楽しみ

・売店 (週1回)・移動販売 (年3回)

→市内業者による販売で手に取り選ぶことができます。(代金は利用請求に含まれます)

・喫茶→園内で行う無料の喫茶です。ご家族も一緒にご参加いただけます。

・洗濯→園で行います。希望があればクリーニングに出すことができます。

(クリーニング代はご本人負担となります。)

## 介護理念

### ① 一人ひとりの生活や暮らしを大切にします

## くらしの 健康管理

嘱託医が来園し健康管理を行います。

①健康診断や予防接種を行います。

- ・栄養状態確認のための血液検査（実費負担）
- ・健康診断のためのレントゲン撮影
- ・各種予防接種（インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンなど 実費負担）

②受診について

- ・定期受診及び受診が必要と判断された場合

市内 看護師が同行し園が送迎をします。

市外 ご家族に受診対応をお願いし、職員は同行せず送迎も介護タクシーなどをご利用ください。

※体調急変時の救急対応の場合、職員が同行いたします。

・家族代表者の方に連絡致しますので、速やかに病院にお向かい下さい。

- ・入院や手術の手続きなどは施設で行う事が出来ませんので、ご家族でお願いします。

## 介護理念

### ② 最期の時まで口から食べる食事の工夫をします

## 慈恵園の食事

## 食べることは 生きること

①身体状況や栄養状態を把握し、お客様お一人おひとりに合わせた食事を提供します。

②毎日の生活を豊かにするため、行事に合わせた献立など楽しんでいただける工夫をしています。

③栄養ケアチームの連携により、最期の時まで口から食べることを全職員でサポートします。

大きく分けて3種類の食事形態

- ① 普通食 … 一般的な食事ができる方に提供。  
かたいものは食べやすい大きさに切って盛り付け。
- ② やわらか食 … 噛む力が低下している方へ提供。  
見た目を普通食に近づけ、舌でつぶせるやわらかさにした**やわらか食**を作り、食欲増進につなげます。
- ③ テリーヌ食 … 嚥下障害のある方や嚥下性肺炎を起こしやすい方へ提供。寒天でプリン状に固めた**テリーヌ食**を作り、つるっと飲み込みやすいものを目指しています。



① 普通食



② やわらか食



③ テリーヌ食

体調変化に  
合わせたくらし  
(ターミナルケア)

- ①入居時 →生活相談員がターミナルケアについて説明し、ご本人とご家族に最期をどこで暮らすか（慈恵園・病院・その他）伺う。意向確認書をいただく。
- ②体調が少しずつ変化してきます。→食事形態の変更を検討します。  
・衰弱と維持・回復を繰り返し、体重が減少することがあります。
- ③体重や食事量が大きく変化してきます。→看取りの意向確認をします。  
・食事量が減り、食べられなくなってきます。
- ④終末に近い時期です。→思い出レシピを行います。  
・家族と一緒に過ごす時間を大切にし、泊まって過ごすこともできます。
- ⑤看取り期→医師が診断した内容と、想定される経過や状態になどをお知らせします。  
・呼吸が早くなったり、肩で呼吸します。尿が出なくなってきます。  
・意識がもうろうとしていることがあります。  
・スキンシップ、コミュニケーションによる継続的な見守りをします。

看取りに関する同意書類

- ・急変時や終末期における医療等に関する意思確認書
- ・看取り介護の同意書

●退園手続き

- ・葬儀等終了し、落ち着いてからで構いませんので、来園できる日時をお知らせください。
- ・お預かりしている保険証類、お荷物の返却、利用料の清算方法の相談等をさせていただきます。
- ・精算は口座が止まりますので現金または振込でお願いします。
- ・使用されていた家具等につきましては、ご家族で処分して頂きます。



◀思い出レシピ

最期までご家族や職員と  
支えあって暮らします。